

令和4年

第3回市議会定例会 報告第5号

令和3（2021）年度一般財団法人函館市住宅都市施設
公社決算の報告について

一般財団法人函館市住宅都市施設公社の令和3（2021）年度決算
を別紙のとおり報告する。

令和4年9月1日提出

函館市長 工 藤 壽 樹

（根拠規定）

地方自治法第243条の3第2項

令和3（2021）年度決算に関する書類

〔 自 令和 3（2021）年 4月 1日
至 令和 4（2022）年 3月31日 〕

総事業費 1,936,135,603 円 （前年度1,901,363,877 円）

I 事業内容

【実施事業等会計（公益目的事業）】 決算額 30,670,191 円 （前年度 28,086,010 円）
1 継続事業1（住宅関連） 決算額 10,413,492 円 （前年度 11,988,887 円）

(1) 調査および啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境及び都市環境の向上のために必要な調査研究

（単位：円）

事業名	内容
(ア) 西部地区空家再生事業 (決算額 571,636)	今後の事業展開等を検討する上で、函館市の事業の動向を見据え、他都市等における空家活用の事例をインターネット等で資料の収集に努めたが、実施予定であった現地調査等は、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため中止とした。

イ 住民の住宅及び住宅地に係る啓発・相談

（単位：円）

事業名	内容																												
(ア) 住宅相談 (決算額 3,807,466)	<p>住宅の新築やリフォームなどについて、住宅性能の向上やトラブルの防止などを目的として建築士の資格を有する相談員を配置し、技術的な相談に対応するほか、特定の専門分野に係わる相談については、専門的知識や技術を有する団体や機関を紹介するなど適切な指導助言を行った。</p> <p style="text-align: right;">[相談内容] (単位：件)</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>敷地関係</td> <td>29</td> <td>工事費等</td> <td>48</td> </tr> <tr> <td>計画・設計</td> <td>24</td> <td>敷金</td> <td>17</td> </tr> <tr> <td>施工</td> <td>110</td> <td>法律</td> <td>60</td> </tr> <tr> <td>材料</td> <td>20</td> <td>その他</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>契約</td> <td>74</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td>389</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	敷地関係	29	工事費等	48	計画・設計	24	敷金	17	施工	110	法律	60	材料	20	その他	7	契約	74					計	389
区分	件数	区分	件数																										
敷地関係	29	工事費等	48																										
計画・設計	24	敷金	17																										
施工	110	法律	60																										
材料	20	その他	7																										
契約	74																												
		計	389																										

<p>(イ) マンション管理相談 (決算額 367,472)</p>	<p>NPO法人函館マンション管理組合ネットワークと協働で住民の住生活環境の向上のため、マンションの管理等に関する相談を行った。</p> <p>[相談内容] (単位：件)</p> <table border="1" data-bbox="820 376 1369 616"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>件数</th> <th>区分</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>管理</td> <td>6</td> <td>法律</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>トラブル</td> <td>4</td> <td>組合運営</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>建築</td> <td>11</td> <td>その他</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>計</td> <td>43</td> </tr> </tbody> </table>	区分	件数	区分	件数	管理	6	法律	7	トラブル	4	組合運営	10	建築	11	その他	5			計	43
区分	件数	区分	件数																		
管理	6	法律	7																		
トラブル	4	組合運営	10																		
建築	11	その他	5																		
		計	43																		
<p>(ウ) マンション管理セミナー (決算額 201,000)</p>	<p>北海道・函館市・関係団体と連携し、マンション管理組合及び住民を対象に、マンション管理等に関する一般的知識などを習得するためのセミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、関連団体と連携してWEB参加によるマンション管理講習会を実施した。</p>																				
<p>(エ) はこだて住まいづくり サポート事業 (決算額 3,289,584)</p>	<p>住民の住生活環境の向上を図ることを目的に、安心して安全な住まいづくりに関する知識や情報を提供する場として、防災セミナーを開催する予定であったが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とし、新たに防災や住まいのメンテナンス等に関する動画を作成し、ホームページで公開した。また、「マンション・住まいの防災・緊急・救急ハンドブック」を作成した。</p>																				
<p>(オ) 公営住宅だより (決算額 406,934)</p>	<p>指定管理者として管理している公営住宅（市営住宅・道営住宅）の入居者の生活環境の充実を図るため、「公営住宅だより」を発行した。</p> <p>発行回数 年1回 発行部数 1回あたり 7,300部</p>																				

(カ) 団地巡回修繕制度 (決算額 1,769,400)		指定管理者として管理している公営住宅（市営住宅・道営住宅）の入居者のうち、高齢者等を対象として、年4回団地を巡回し、軽微な住戸内修繕等を行った。				
		[実施件数] (単位：件)				
		第1回	第2回	第3回	第4回	計
市営	建築	35	13	12	23	83
	電気	13	6	7	22	48
	機械	10	8	10	22	50
	計	58	27	29	67	181
道営	建築	7	4	12	1	24
	電気	3	5	8	5	21
	機械	4	5	14	1	24
	計	14	14	34	7	69
合計		72	41	63	74	250

2 継続事業2（緑化関連） 決算額 20,256,699 円 （前年度 16,097,123 円）

(1) 調査及び啓発・相談事業

ア 住民の住生活環境および都市環境の向上のために必要な調査研究

(単位：円)

事業名	内容
(ア) ホタルの里づくりの促進事業 (決算額 0)	見晴公園内の水路等を利用したホタルの里づくりを行う「函館ホタルの会」の活動を支援し、園内の水生環境保全に努めた。 「ホタル鑑賞会」は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
(イ) 桜後継樹育成調査研究事業 (決算額 84)	函館公園、五稜郭公園、見晴公園など歴史ある公園において、先人が植栽した桜など老木化している樹木の後継樹として、接ぎ木等により苗木を育成する調査研究を行い、公園の歴史的価値の継承を図った。 開催日：「接ぎ木講習会」4月14日

イ 緑化推進に係る啓発・相談

《函館市都市公園（東部地区）》

（単位：円）

事業名	内容
(ア) 見晴公園 ボランティア活動推進事業 (決算額 4,192)	道内唯一の国指定文化財庭園（香雪園）がある見晴公園において、景観維持や植物管理のための活動をボランティアと協働で行った。
(イ) アジサイサポート隊 活動推進事業 (決算額 15,290)	市民の森の魅力であるアジサイの維持管理のほか、その魅力をPRするための活動をボランティアと協働で行った。
(ウ) 市民の森アジサイフェスタ 開催事業 (決算額 242,864)	市民の森のアジサイに関するイベントを、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら開催した。 開催日：7月22日～8月9日
(エ) 公園活用講座 (決算額 5,377)	公園の魅力を発信するための講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、一部中止とし、2講座については、感染拡大防止対策をとりながら、開催した。 〈見晴公園〉 密にならずに公園に親しみ楽しんでもらえるよう、季節の風景を撮影し動画で配信した。 〈市民の森〉 挿し木 7月22日、8月5日 リースづくり 12月1日～12月19日のうち10日間
(オ) 公園スタンプラリー (決算額 192,589)	公園の自然や緑に親しんでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 東部地区においては、見晴、市民の森などの公園にスポットを設置した。 開催期間：7月15日～8月31日

《函館市都市公園（西部地区）》

（単位：円）

事業名	内容
(カ) 函館山ふれあいセンター ボランティア活動推進事業 (決算額 33,469)	函館山を訪れる登山者等に、自然保護のあり方やマナーを伝えながら、同行ガイドにより函館山の自然の魅力を解説するなど、函館山自然観察ボランティアと協働で行った。 なお、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、一時活動中止とした。
(キ) 函館山トレッキング クイズラリー開催事業 (決算額 0)	自然とのふれあいや健康づくりのため、イベントの開催を5月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
(ク) 函館公園ファミリーフェスタ 開催事業 (決算額 0)	”家族で楽しめるイベント”の開催を7月に予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
(ケ) 公園活用講座 (決算額 8,250)	公園の魅力を発信するための講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、4講座を中止とし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、3講座を開催した。 〈函館山緑地〉 函館山の自然を満喫！新緑の森へ行こう 中止 親子で木工体験 中止 はじめての函館要塞見学① 10月9日開催 はじめての函館要塞見学② 10月10日開催 木々に隠された面白い顔を探そう 中止 〈函館公園〉 函館公園を歩きながら歴史を学ぼう！10月3日開催 動物を描くレザークラフトを体験しよう 中止
(コ) 公園スタンプラリー (決算額 192,589)	公園の自然や緑に親しんでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 西部地区においては、函館公園などの公園にスポットを設置した。 開催期間：7月15日～8月31日

《函館市都市公園（北部地区）》

(単位：円)

事業名	内容
(サ) 五稜郭公園 ボランティア活動推進事業 (決算額 513,218)	サクラの名所としても有名な五稜郭公園の老木化したサクラに良好な環境を与え、延命化につなげる活動をボランティアと協働で行った。
(シ) 公園活用講座 (決算額 2,769,504)	公園の魅力を発信するための講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染状況を考慮し、2講座を中止とし、新型コロナウイルス感染拡大防止対策をとりながら、1講座を開催した。 ジョギングを楽しむ講座 中止 五稜郭の歴史を学ぶ講座 中止 体験型リアル謎解き 7月15日～10月31日
(ス) 公園スタンプラリー (決算額 96,295)	公園の自然や緑に親んでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 北部地区においては、五稜郭公園などの公園にスポットを設置した。 開催期間：7月15日～8月31日

《昭和公園》

(単位：円)

事業名	内容
(セ) 公園活用講座 (決算額 0)	公園の魅力を発信するための講座の開催を予定していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、全ての講座を中止とした。 走り方を学べる講座 中止 まちなかの自然に親しむ観察会 中止 樹木や植物について学べる講座 中止
(ソ) 公園スタンプラリー (決算額 96,295)	公園の自然や緑に親んでもらうため、市内の公園を巡るモバイルスタンプラリーを東部地区、西部地区、北部地区共同で開催した。 昭和公園にスポットを設置した。 開催期間：7月15日～8月31日

	事業名	内容
<p>● 市民協働のまちづくり事業</p>	<p>・花のパートナー事業</p>	<p>●市民一人ひとりの緑化意識が向上し、心の豊かさを実感できる、心地よい空間の提供を目指し、街並みの美化や景観の向上のため、下記の事業を実施した。</p>
	<p>・ポケットパーク整備事業</p>	<p>・花のパートナーにより5月下旬から10月下旬にかけて、堀川町・杉並町の公共花壇・昭和公園の花壇の花苗植栽や雑草取り、花がら摘みなどの維持管理を行った。</p>
	<p>・緑化普及事業</p>	<p>・市内3箇所（梁川町・松陰町・中島町）のポケットパークの花苗植栽や維持管理を5月下旬から10月下旬まで、町会や花のパートナー、地域緑化アドバイザーと協働で行い、地域との連携による街並み緑化の推進を図るとともに、市民の憩いの場を提供した。</p>
	<p>・花と緑のパートナーシップ募金事業</p>	<p>・みどり豊かな住みよい環境づくりのため、市内各所で緑の募金運動（家庭募金・学校募金等）を実施した。例年実施している街頭募金については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。</p> <p>募金額 1,256,052円</p>
	<p>・企業花壇普及事業</p> <p>(決算額 4,151,749)</p>	<p>・花とみどりあふれる街並み緑化や市民の緑化活動の推進に役立てるため、市民や企業から寄付を募った。</p> <p>パートナーシップ募金額 111,000円 カプセルトイ募金額 298,800円</p> <p>・街並み緑化推進の一環として、企業・団体の協賛を得て、西部地区の明治館前開港通りへフลาวワーバスケット15基を設置した。</p>

<p>● 緑化啓発・支援事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・花と緑のまちづくり事業 ・ガーデニング講座開催事業 ・花と緑の相談事業 ・緑化活動支援事業 ・学校緑化活動サポート事業 ・癒しの花事業 ・花イベント実施による緑化普及・啓発事業 (決算額 11,934,934) 	<p>●花やみどりの効用・活動のきっかけづくりを提供し、より浸透・活発化を図るため、下記の事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・亀田支所前に大型プランター2基とハンギングバスケット2基を設置し、景観の向上と市民の方々へ楽しんでもらう取り組みを行った。 ・ガーデニング講座開催については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、動画配信による講座へ切り替えを行った。 ・草花や樹木など、花と緑に関する相談を、電話・来訪・メールで受け、適切な指導や助言を行った。 相談件数 9件 ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、活動はなかったため支援を中止とした。 ・市内の小学校、こども園に緑に親しんでもらい、育てる喜びを知ってもらうことを目的として、花苗購入費用の一部を支援した。 なお、昨年まで参加対象の中学校には暫定的に花苗の配布を行った。 ・花や植物を活用した取り組みを行っている病院・福祉施設等37施設に対し、花苗等の提供を行い、その活動を支援した。 ・緑化普及、啓発事業として花イベントの開催を計画していたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止とした。
--------------------	--	---

【 その他会計（指定管理事業・受託事業・収益事業） 】

決算額 1,896,048,296 円 (前年度 1,864,860,029 円)

1 その他事業1 (公営住宅等の管理に関する事業)

決算額 588,187,087 円 (前年度 587,400,951 円)

《住宅関連》

(単位：円)

事業名	内容
(1) 市営住宅等管理業務 (指定管理事業) (決算額 395,812,571)	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、市営住宅等の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務を行った。</p> <p>市営住宅戸数 5,892戸 特定公共賃貸住宅戸数 70戸 駐車場区画数 市営住宅 3,396区画 特定公共賃貸住宅 76区画</p>
(2) 市営住宅等使用料収納業務 (受託事業) (決算額 27,673,000)	<p>函館市の委託を受け、市営住宅等使用料の収納及び納付督促に関する業務を行った。</p>
(3) シルバーハウジング生活援助員 派遣事業 (受託事業) (決算額 6,534,000)	<p>函館市の委託を受け、シルバーハウジング（市営住宅花園団地4号棟）において、入居者が自立して安全かつ快適な生活を営むことができるよう、その在宅生活を支援する生活援助員を派遣する業務を行った。</p>
(4) 道営住宅等管理業務 (指定管理事業) (決算額 153,770,013)	<p>北海道から指定管理者の指定を受け、道営住宅等（函館市、北斗市及び七飯町）の修繕、環境整備、保守管理・定期点検、入居事務及び駐車場使用申込みの受付等に関する業務並びに道営住宅等使用料等の収納及び納付督促に関する業務を行った。</p> <p>道営住宅戸数 2,114戸 駐車場区画数 1,844区画</p>
(5) 北海道公営住宅家賃等徴収 事務業務 (受託事業) (決算額 2,451,900)	<p>北海道の委託を受け、家賃等の徴収事務に関する業務を行った。</p>

(6) 北海道住宅供給公社資産 管理補完等業務 (受託事業) (決算額 279,400)	北海道住宅供給公社の委託を受け、旭岡団地内分譲地の管理・補完等に関する業務を行った。
(7) UR賃貸住宅団地等総合管理 業務 (受託事業) (決算額 1,666,203)	函館市のUR賃貸住宅団地等に関する総合管理業務を行った。 UR賃貸住宅戸数 220戸 駐車場区画数 175区画

2 その他事業2 (公共及び民間建築物に関する事業)

決算額 375,024,189 円 (前年度 357,725,027 円)

《公共建築物等関連》

(単位：円)

事業名	内容
(1) 公共建築物等維持補修業務 (受託事業) (決算額 361,265,033)	函館市の委託を受け、公共建築物等の維持補修に関する業務を行った。 維持補修実績 845件 公共工事实績 25件
(2) 介護保険住宅改修費支給に係る業務 (受託事業) (決算額 5,956,588)	函館市の委託を受け、介護保険住宅改修工事費の支給に係る申請受付や工事内容の審査・現地確認等に関する業務を行った。 住宅改修費事前承認申請受付 1,084件 支給申請受付 1,044件 現地確認業務 103件
(3) 建築確認検査事業 (収益事業) (決算額 7,802,568)	建築基準法に基づく指定確認検査機関として、函館市、北斗市及び七飯町に建築される住宅等の確認検査業務を実施した。 確認申請件数 905件 完了検査申請件数 764件

3 その他事業3 (公園及び街路樹等の維持管理に関する事業)

決算額 932,837,020 円 (前年度 919,734,051 円)

《公園関連》

(単位：円)

事業名	内容
<p>(1) 函館市都市公園 (東部地区)</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 167,262,679)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、見晴公園や市民の森ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園 (東部地区) の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>市民の森において、公社が所有する売店でソフトクリーム等を販売した。函館市都市公園 (東部地区) において、見晴公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(2) 函館市都市公園 (西部地区)</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 自動販売機設置事業 (決算額 195,669,045)</p>	<p>函館造園建設業協同組合とコンソーシアム協定を締結し、函館市から指定管理者の指定を受け、函館山緑地や函館公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園 (西部地区) の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>函館市都市公園 (西部地区) において、元町公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>

<p>(3) 函館市都市公園（北部地区）</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 受託事業 その他公園管理業務 公園環境美化推進事業業務</p> <p>③ 自動販売機設置事業 (決算額 184,596,237)</p>	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、五稜郭公園ほか、近隣公園、街区公園及び都市緑地など、都市公園（北部地区）の管理に関する業務を行った。</p> <p>函館市の委託を受け、都市公園以外の公園、緑地及び児童遊園等の管理に関する業務を行ったほか、都市公園等の草刈の実施回数を増やし、環境美化の推進を図る業務を行った。</p> <p>函館市都市公園（北部地区）において、五稜郭公園などに飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(4) 昭和公園</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 自動販売機設置事業 (決算額 33,530,398)</p>	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、昭和公園の管理に関する業務を行った。</p> <p>園内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(5) 函館市戸井ウォーターパーク</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 79,783,690)</p>	<p>函館市から指定管理者の指定を受け、オートキャンプ場や温泉保養センターの施設がある函館市戸井ウォーターパークの管理に関する業務を行った。</p> <p>食料品やキャンプ用品、温泉用品等の販売を行ったほか、キャンプ用品等のレンタルや施設内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>
<p>(6) 道立公園管理業務</p> <p>① 指定管理事業</p> <p>② 売店事業 自動販売機設置事業 (決算額 54,147,468)</p>	<p>北海道から指定管理者の指定を受け、道南四季の杜公園の管理に関する業務を行った。</p> <p>丘の家喫茶コーナーで、ソフトクリーム等の販売のほか、園内に飲料等の自動販売機を設置した。</p>

(7) 秋のイベント開催業務 (受託事業) (決算額 5,070,286)	函館市の委託を受け、道内唯一の国指定文化財庭園のある見晴公園の紅葉を楽しんでもらうため、10月16日から11月7日までの期間ライトアップを行った。
(8) 東山墓園墓地管理等業務 (受託事業) (決算額 3,072,000)	函館市の委託を受け、東山墓園墓地の使用許可申請等管理手続き及び墓地使用料の収納等に関する業務を行った。 墓地区画数 7,313区画
(9) サクラ診断業務 (受託事業) (決算額 12,588,400)	函館市の委託を受け、サクラ環境対策として、3公園のサクラ初期診断を行った。 五稜郭公園 1,533本 函館公園 368本 見晴公園 337本

《街路樹等関連》

(単位：円)

事業名	内容
(10) 緑地等管理業務 (受託事業) (決算額 29,207,027)	函館市の委託を受け、沿道花いっぱい運動や公共花壇の維持管理等に関する業務を行った。
(11) 街路樹および植樹柵草刈業務 (受託事業) (決算額 155,534,790)	函館市の委託を受け、街路樹剪定等及び植樹柵の草刈等の維持管理に関する業務を行った。 街路樹 73路線 植樹柵 135路線
(12) 公共緑地等維持管理業務 (受託事業) (決算額 7,502,000)	函館市の委託を受け、観光施設緑地の維持管理や観光街路灯などへのフラワーバスケットの設置及び管理に関する業務を行った。
(13) 市有共同墓地管理業務 (受託事業) (決算額 4,873,000)	函館市の委託を受け、市有共同墓地の草刈等維持管理に関する業務を行った。 業務実績 市有共同墓地9箇所

【法人会計】

決算額 9,417,116円 (前年度 8,417,838円)

(単位：円)

事業名	内容
(1) 管理費 (決算額 9,417,116)	公社の事業を管理するため経常的に要する費用を計上した。

II 財務諸表
1 貸借対照表

令和4年（2022年）3月31日現在

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
	円	円	円
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	381,848,368	284,135,285	97,713,083
売掛金	65,566		65,566
未収金	3,994,034	13,203,977	△ 9,209,943
商品	312,658	639,329	△ 326,671
貯蔵品	349,280	174,278	175,002
前払費用	388,800	388,800	
預け金	60,000,000	60,000,000	
流動資産 合計	446,958,706	358,541,669	88,417,037
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	3,000,000	3,000,000	
基本財産 合計	3,000,000	3,000,000	
(2) 特定資産			
自主事業積立資産	28,936,706	28,936,706	
パートナーシップ事業積立資産	632,213	1,222,413	△ 590,200
財源調整積立資産	36,791,504	36,791,504	
売店施設減価償却引当資産	17,103,949	16,612,473	491,476
特定資産 合計	83,464,372	83,563,096	△ 98,724
(3) その他固定資産			
建物	5,945,689	6,621,523	△ 675,834
建物附属設備	807,176	941,706	△ 134,530
構築物	54,350	63,344	△ 8,994
車両運搬具	1,624,262	3,248,523	△ 1,624,261
什器備品	14,604,769	12,293,595	2,311,174
有形リース資産	747,576	3,145,176	△ 2,397,600
無形リース資産	2,903,040	5,806,080	△ 2,903,040
ソフトウェア	2,977,278	4,685,816	△ 1,708,538
リサイクル預託金	32,550	32,550	
その他固定資産 合計	29,696,690	36,838,313	△ 7,141,623
固定資産 合計	116,161,062	123,401,409	△ 7,240,347
資産 合計	563,119,768	481,943,078	81,176,690
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	163,865,436	133,926,568	29,938,868
未払法人税等	37,369,600	25,812,000	11,557,600
預り金	23,430,270	22,863,884	566,386
賞与引当金	17,138,787	17,532,677	△ 393,890
流動負債 合計	241,804,093	200,135,129	41,668,964
2. 固定負債			
リース債務	154,872	6,580,440	△ 6,425,568
固定負債 合計	154,872	6,580,440	△ 6,425,568
負債 合計	241,958,965	206,715,569	35,243,396
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
函館市基本財産出えん金	3,000,000	3,000,000	
寄付金	632,213	1,222,413	△ 590,200
指定正味財産 合計	3,632,213	4,222,413	△ 590,200
(うち基本財産への充当額)	(3,000,000)	(3,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(632,213)	(1,222,413)	(△590,200)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(82,832,159)	(82,340,683)	(491,476)
正味財産 合計	321,160,803	275,227,509	45,933,294
負債及び正味財産 合計	563,119,768	481,943,078	81,176,690

2 正味財産増減計算書

令和3年(2021年)4月1日から令和4年(2022年)3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	60	300	△ 240
ア 基本財産受取利息	60	300	△ 240
② 特定資産運用益	69,808	70,000	△ 192
ア 特定資産受取利息	69,808	70,000	△ 192
③ 事業収益	2,008,026,634	1,939,468,275	68,558,359
ア 自主事業収益	4,147,460	2,438,535	1,708,925
イ 受託事業収益	706,039,208	664,799,377	41,239,831
ウ 指定管理事業収益	1,226,658,343	1,209,647,867	17,010,476
エ 収益事業収益	71,181,623	62,582,496	8,599,127
④ 受取補助金等	8,500,000	7,674,000	826,000
ア 受取地方公共団体補助金	8,500,000	7,674,000	826,000
⑤ 受取寄付金	1,000,000	1,016,932	△ 16,932
ア 受取寄付金等振替額	1,000,000	1,016,932	△ 16,932
⑥ 雑収益	1,142,859	1,595,574	△ 452,715
ア 受取利息	11	10	1
イ 雑収益	1,142,848	1,595,564	△ 452,716
経常収益計	2,018,739,361	1,949,825,081	68,914,280
(2) 経常費用			
① 事業費	1,926,718,487	1,892,946,039	33,772,448
役員報酬	11,448,000	18,287,998	△ 6,839,998
給与	252,696,842	250,633,937	2,062,905
賞与引当金繰入額	16,950,261	17,339,818	△ 389,557
臨時雇賃金	81,862,206	76,086,721	5,775,485
福利厚生費	66,505,003	68,217,250	△ 1,712,247
管理人報酬	9,127,564	9,548,117	△ 420,553
会議費	3,340		3,340
旅費交通費	837,290	600,100	237,190
研修費		1,906	△ 1,906
通信運搬費	7,380,563	7,471,464	△ 90,901
消耗什器備品費	7,336,920	5,730,942	1,605,978
消耗品費	21,430,829	22,422,411	△ 991,582
原材料費		629,599	△ 629,599
修繕費	4,305,840	7,248,700	△ 2,942,860
印刷製本費	2,439,599	1,067,416	1,372,183

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
燃料費	19,013,198	15,121,884	3,891,314
仕入原価	10,507,991	8,590,409	1,917,582
光熱水費	55,042,427	54,201,356	841,071
飼料費		247,613	△ 247,613
手数料	1,472,991	2,122,442	△ 649,451
賃借料	14,428,689	14,317,773	110,916
委託費	22,784,055	27,231,789	△ 4,447,734
施設整備費	331,466,033	317,893,718	13,572,315
住宅等維持管理費	430,215,466	426,522,671	3,692,795
公園等維持管理費	486,657,438	473,071,778	13,585,660
保険料	4,011,260	3,304,120	707,140
諸謝金	130,086	55,086	75,000
報償費	796,501	134,182	662,319
租税公課	48,900,600	46,832,175	2,068,425
広告料	1,137,700	1,666,800	△ 529,100
支払負担金	2,354,359	1,830,973	523,386
建物減価償却費	552,926	642,323	△ 89,397
建物附属設備減価償却費	134,530	134,530	
構築物減価償却費	8,994	10,483	△ 1,489
車両運搬具減価償却費	1,624,261	1,413,284	210,977
什器備品減価償却費	7,053,383	5,534,101	1,519,282
有形リース資産減価償却費	2,397,600	3,084,480	△ 686,880
無形リース資産減価償却費	2,903,040	2,903,040	
ソフトウェア償却費	781,100	781,100	
雑費	19,602	11,550	8,052
② 管理費	9,417,116	8,417,838	999,278
役員報酬	1,272,000	432,000	840,000
給与	2,496,724	3,313,456	△ 816,732
賞与引当金繰入額	188,526	192,859	△ 4,333
福利厚生費	865,997	894,339	△ 28,342
会議費	10,921	15,675	△ 4,754
旅費交通費	139,710	194,840	△ 55,130
通信運搬費	5,533	1,793	3,740
消耗品費	1,480,111	517,706	962,405
交際費	31,132		31,132
燃料費		640	△ 640
手数料	26,650	5,190	21,460

科 目	当年度	前年度	増 減
	円	円	円
賃借料	11,200	23,700	△ 12,500
委託費	1,017,269	798,600	218,669
保険料	412,990	501,320	△ 88,330
租税公課	163,000	218,365	△ 55,365
広告料		33,000	△ 33,000
支払負担金	81,563	6,000	75,563
建物減価償却費	122,908	122,908	
什器備品減価償却費	163,444	199,009	△ 35,565
ソフトウェア償却費	927,438	927,438	
雑費		19,000	△ 19,000
経常費用計	1,936,135,603	1,901,363,877	34,771,726
当期経常増減額	82,603,758	48,461,204	34,142,554
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 受取補助金等	1,289,336	6,837,336	△ 5,548,000
ア 受取国庫助成金	1,289,336	6,837,336	△ 5,548,000
② その他収益		300,000	△ 300,000
ア 雑収益		300,000	△ 300,000
経常外収益計	1,289,336	7,137,336	△ 5,848,000
(2) 経常外費用			
経常外費用計			
当期経常外増減額	1,289,336	7,137,336	△ 5,848,000
税引前当期一般正味財産増減額	83,893,094	55,598,540	28,294,554
法人税、住民税及び事業税	37,369,600	25,812,000	11,557,600
当期一般正味財産増減額	46,523,494	29,786,540	16,736,954
一般正味財産期首残高	271,005,096	241,218,556	29,786,540
一般正味財産期末残高	317,528,590	271,005,096	46,523,494
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	409,800	1,222,413	△ 812,613
ア 募金収益	409,800	1,222,413	△ 812,613
② 一般正味財産への振替額	△ 1,000,000	△ 1,016,932	16,932
一般正味財産への振替額	△ 1,000,000	△ 1,016,932	16,932
当期指定正味財産増減額	△ 590,200	205,481	△ 795,681
指定正味財産期首残高	4,222,413	4,016,932	205,481
指定正味財産期末残高	3,632,213	4,222,413	△ 590,200
III 正味財産期末残高	321,160,803	275,227,509	45,933,294

Ⅲ 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 有価証券の評価基準及び評価の方法
満期保有目的の債権は償却原価法を採用している。
- (2) 固定資産の減価償却の方法
有形固定資産については、建物及び建物附属設備は定額法、その他は定率法による減価償却を実施している。
無形固定資産については、定額法による減価償却を実施している。
- (3) 引当金の計上基準
賞与引当金
職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (4) リース取引の処理方法
リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理によっている。ただし、重要性の乏しいものについては、通常の賃貸借取引に準じた会計処理による。
- (5) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高
基本財産				
定期預金	3,000,000			3,000,000
小 計	3,000,000			3,000,000
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706			28,936,706
パートナーシップ事業積立資産	1,222,413	409,800	1,000,000	632,213
財源調整積立資産	36,791,504			36,791,504
売店施設減価償却引当資産	16,612,473	491,476		17,103,949
小 計	83,563,096	901,276	1,000,000	83,464,372
合 計	86,563,096	901,276	1,000,000	86,464,372

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当 期 末 残 高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
小 計	3,000,000	(3,000,000)	(0)	-
特定資産				
自主事業積立資産	28,936,706	(0)	(28,936,706)	-
パートナーシップ事業積立資産	632,213	(632,213)	(0)	-
財源調整積立資産	36,791,504	(0)	(36,791,504)	-
売店施設減価償却引当資産	17,103,949	(0)	(17,103,949)	-
小 計	83,464,372	(632,213)	(82,832,159)	-
合 計	86,464,372	(3,632,213)	(82,832,159)	-

4. 担保に供している資産

該当する資産はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

・その他固定資産

(単位：円)

科 目	取 得 価 額	減価償却累計額	当 期 末 残 高
建 物	22,478,461	16,532,772	5,945,689
建 物 附 属 設 備	1,345,296	538,120	807,176
構 築 物	997,500	943,150	54,350
車 両 運 搬 具	5,657,059	4,032,797	1,624,262
什 器 備 品	33,421,821	18,817,052	14,604,769
有 形 リース資産	11,988,000	11,240,424	747,576
無 形 リース資産	14,515,200	11,612,160	2,903,040
ソ フ ト ウ ェ ア	8,542,690	5,565,412	2,977,278
合 計	98,946,027	69,281,887	29,664,140

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当する債権等はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当する債務はない。

8. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳 簿 価 額	時 価	評 価 損 益
北 海 道 電 力 債	50,000,000	49,884,800	△ 115,200

9. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補 助 金 等 の 名 称	交 付 者	前 期 末 残 高	当 期 増 加 額	当 期 減 少 額	当 期 末 残 高	貸 借 対 照 表 上 の 記 載 区 分
一般財団法人函館市住宅都市 施設公社運営事業補助金	函館市		8,500,000	8,500,000		-
合 計			8,500,000	8,500,000		

10. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
パートナーシップ事業に係る積立資産取崩額	1,000,000
合 計	1,000,000

11. その他

(1) リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引

① リース物件の取得価額相当額、減価償却累計額相当額及び期末残高相当額

(単位：円)

	有形リース資産	無形リース資産
取得価額相当額	11,988,000	14,515,200
減価償却累計額相当額	11,240,424	11,612,160
期末残高相当額	747,576	2,903,040

② 未経過リース料期末残高相当額

(単位：円)

	1年以内	1年超	合計
未経過リース料期末残高相当額	154,872		154,872

③ 減価償却費相当額の算定方法

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(2) 特定資産の取崩し

パートナーシップ事業積立資産取崩し1,000,000円は、花と緑に関する事業費として支出した。

(3) その他会計から実施事業等会計及び法人会計への繰入金

その他会計から実施事業等会計への繰入金17,060,999円は、調査及び啓発・相談事業費の財源として充当するためその他会計（他2・他3）から支出した。

その他会計から法人会計への繰入金8,204,389円は、管理運営費の財源として充当するためその他会計（他1・他3）から支出した。